



回答率：協議会委員100%、保護者96%、児童99%、教職員100%

学校教育目標

1	教育方針・目標の理解	2	意欲的な学校生活	3	教師の連携協力
<p>学校は、児童や保護者に学校の教育方針や教育目標をわかりやすく示していると思いますか。</p>		<p>子供は、充実した学校生活を送っていると思いますか。</p>		<p>全職員で、連携協力して教育活動に取り組んでいると思いますか。</p>	
<p><考察> 【1】「そう思う」「どちらかといえばそう思う」（以下：肯定的な回答）が、学校運営協議会委員（以下：協議会委員）100%（昨年比±0）、保護者89%（-5）、児童96%（+5）、教職員100%（±0）であった。今後も集会等でその具体を繰り返し伝えたり、各学級で機会ある毎に伝えたりしたい。また、保護者の認知度の向上のために、学校ホームページや各種便りの周知について工夫したり、PTA総会等で分かり易く伝えたりしたい。 【2】肯定的な回答が、協議会委員100%（±0）、保護者85%（-13）、児童94%（+5）、教職員100%（±0）であった。保護者の認知度が13P低下したことから、授業改善や個別指導の充実、認め・褒め・励まし・伸ばす指導の徹底（特に子供の挑戦を随時賞賛する）などにより子供の意欲を高めたい。 【3】肯定的な回答が、学校評議員100%（±0）、保護者83%（-6）、教職員100%（±0）であった。保護者の認知度が6P低下したことから、今一度、学校行事や教科指導（授業改善）、生徒指導などにおいて、情報共有のもと、全職員で協働して取り組むこと（チーム学校）を再確認したい。</p>					

教科指導について

4	授業づくりの工夫	5	意欲的な学習態度	<考察>
<p>学校は、わかる授業、丁寧な授業づくりに努めていると思いますか。</p>		<p>子供たちは、意欲的に授業に取り組んでいると思いますか。</p>		<p>【4】肯定的な回答が、協議会委員100%（±0）、保護者86%（-9）、児童97%（+6）、教職員100%（+9）であった。保護者の認知度が9P低下したことから、引き続き子供が主語となる授業改善を学校総体で進め、子供に分かる・できる・もっとやりたいという喜びを味わわせたい。 【5】肯定的な回答が、協議会委員100%（±0）、保護者90%（+4）、児童93%（+6）、教職員100%（±0）で高い評価を得た。今後も魅力的な教材開発やICTの効果的な活用、思考を揺さぶる発問や協働的な学習形態の工夫、また、結果のみではなく、子供の挑戦を常に賞賛していきたい。</p>

道徳教育 心の教育について

6	道徳、心の教育の充実	7	あいさつ、礼儀の励行	<考察>
<p>学校は、思いやりなどを大切にする心の教育の充実に努めていると思いますか。</p>		<p>子供たちは、あいさつがきちんとできていると思いますか。</p>		<p>【6】肯定的な回答が、協議会委員100%（±0）、保護者94%（+1）、児童93%（+10）、教職員100%（+9）で高い評価を得た。今後も、学校総体で道徳科をはじめ全教育活動を通して、子供たちの生活に即した指導を行うことで、道徳の実践力を高めたい。 【7】肯定的な回答が、協議会委員100%（±0）、保護者88%（+6）、児童94%（+6）、教職員100%（±0）であった。認知度の上昇から、学校や家庭での挨拶の習慣化が図れていることが分かる。今後、地域での挨拶の徹底に家庭と学校が連携して進めていきたい。</p>

人権同和教育について

8	一人一人の児童の尊重	9	友達への思いやり
<p>学校は、一人一人の子供を大切にされた指導や対応ができていますか。</p>		<p>子供たちは、友達となかよくしていると思いますか。</p>	
<p><考察> 【8】肯定的な回答が、協議会委員100%（±0）、保護者80%（-7）、児童100%（+8）、教職員100%（±0）であった。保護者の認知度が6P低下したことから、より一人一人の子供に応じたきめ細かな指導をするために、今後も人権同和教育の研修を積みたい。また、児童や保護者が気軽に相談し易い体制も整えたい。 【9】肯定的な回答が、協議会委員100%（±0）、保護者83%（-13）、児童99%（+3）、教職員100%（±0）であった。保護者の認知度が13P低下していることから、今後一層、子供同士が認め合う場を設定するなど、人間関係づくりを支援していきたい。また、ご家庭でも友達の良さを発見し認めるような声かけをお願いします。</p>			

学校行事について

10	学校行事等の工夫
<p>学校は、学校行事（運動会など）が工夫されていると思いますか。</p>	
<p><考察> 【10】肯定的な回答が、協議会委員100%（±0）、保護者94%（-6）、児童94%（±0）、教職員100%（±0）で高い評価を得た。これは、コロナ禍の中であっても感染防止対策を講じた上で全学校行事を実施した成果と考える。今後も子供たちの学びを極力止めないよう努力したい。そして、学校行事等を通して自己有用感を高めていきたい。</p>	

生徒指導 教育相談について

11 児童理解 学校は、子供の良さを見つけ、子供のことを理解しようとしていると思いますか。	12 規範意識 子供たちは、規則やマナーを守っていると思いますか。	13 いじめや問題への対応 学校は、いじめや問題行動があったとき、すぐに対応していると思いますか。
<p><考察> 【11】 肯定的な回答が、協議会委員100% (±0)、保護者85% (-4)、児童99% (+4)、教職員100% (±0)であった。保護者の認知度が4P低下したことから、今後、より児童に寄り添ったり、話しかけたりするよう全職員で心がけ、深い児童理解に努めたい。そして、伸びや変容を大いに賞賛したい。 【12】 肯定的な回答が、協議会委員100% (±0)、保護者87% (-10)、児童90% (+1)、教職員100% (±0)であった。保護者の認知度が10P低下したことから、今後道德科や特別活動を中心に全教育活動を通して、きまりやマナーを守ることの必然性や意義を理解させ、実践意欲を掻き立てたい。ご家庭でも休日等のお子様の地域での過ごし方を把握され、きまりを守ることを大切にすることを繰り返しお話しください。 【13】 肯定的な回答が、協議会委員100% (±0)、保護者90% (-1)、児童100% (+4)、教職員100% (±0)と高い評価を得た。今後一層のいじめ未然防止のために、これまで年4回の心のアンケートを毎月実施に変更するとともに、それに基づいた教育相談も実施したい。ご家庭でもいじめは絶対に許されないものであることを繰り返しお伝えください。また、お子様の様子で気になることが続いた際には、速やかに学校にご相談ください。</p>		

健康教育 安全について

14 安全と事故防止 学校は、子供の安全と事故防止に努めていると思いますか。	15 体力向上 子供たちは、進んでスポーツなどをしていると思いますか。	<p><考察> 【14】 肯定的な回答が、協議会委員100% (±0)、保護者98% (-2)、児童99% (+4)、教職員100% (±0)で高い評価を得た。今後も危険予知能力の育成や全職員による毎月の安全点検を徹底したい。また、事故防止等に係る地域総ぐるみでの見守りも引き続きお願いします。 【15】 肯定的な回答が、協議会委員100% (±0)、保護者84% (+8)、児童87% (+7)、教職員100% (±0)であった。今年度「熊本県体力向上優良校」に選出された。これは、龍峯小の力の源であり、52年間も続いている「九一マラソン」の成果と考える。九一マラソンが始まる7時55分に遅れると意欲が半減するようです。登校支援をお願いします。</p>

学校環境について

16 環境の整理・美化 学校は、校舎内外（花壇や掲示物など）がきちんと整理されていると思いますか。	17 施設・設備の安全管理 学校の施設・設備は、安全でよく整備・管理されていると思いますか。	<p><考察> 【16】 肯定的な回答が、協議会委員100% (±0)、保護者94% (-6)、児童99% (-1)、教職員100% (±0)で高い評価を得た。今後も花壇や運動場、掲示板等の整備及び校内清掃の徹底に取り組みたい。 【17】 肯定的な回答が、協議会委員100% (±0)、保護者98% (-2)、児童99% (-1)、教職員100% (±0)で高い評価を得た。今後も毎月全職員で実施している校内安全点検や日常的な観察を通じた危険箇所の確認（ヒヤリ・ハット報告）等に努め、見出した問題点は関係機関との連携のもと直ちに改善したい。</p>

情報の公開・発信について

18 学校の予定等がわかる情報発信 学校の情報は、各種便りやホームページ等で、十分に発信されていると思いますか。	19 教育活動への参加 学校が公開している教育活動（行事、授業参観等）は、保護者や地域の方が参加しやすいと思いますか。
<p><考察> 【18】 肯定的な回答が、協議会委員100% (±0)、保護者94% (+1)、教職員100% (±0)で高い評価が得られた。今後も年間約4万アクセスある学校ホームページで、児童の活動の様子や学校行事等の予定、連絡等を随時掲載したり、各種便り（学校・学級・保健等）で様々な情報を発信したりしたい。 【19】 肯定的な回答が、協議会委員100% (±0)、保護者90% (-8)、教職員100% (+8)で高い評価が得られた。コロナ禍の中で様々な制限がある中でのご理解に感謝します。今後もなるべく多くの方のニーズに対応した行事等を企画・運営したい。</p>	

家庭・地域の連携について

20 家庭や地域との連携協力 学校は、家庭や地域と連携協力しながら教育活動を進めていると思いますか。
<p><考察> 【20】 肯定的な回答が、協議会委員100% (±0)、保護者84% (-2)、教職員91% (-1)であった。今後、子育てに対する家庭と学校の連携（共育）を一層強めるために、情報の共有や相談し易い環境づくりに取り組みたい。</p>

来年度の具体的な取組について（昨年度比肯定的な回答が減少した事項）

- **【意欲的な学校生活】** 学校総体での授業改善や個別指導の充実、また、挑戦を随時認め・褒め・励まし・伸ばす指導を徹底する
- **【友達への思いやり】** 子供同士が認め合う場の設定による人間関係づくりを推進する
- **【規範意識】** きまりやマナーを守ることの必然性や意義を生活に即して理解させ、実践意欲を掻き立てる